

仏教看護・ビハーラ学会第7回年次大会報告

～ともに聴き、ともに語るビハーラ～



平成23年8月27・28日に本学華頂ホールならびに6号館の講義室を使用し、「仏教看護・ビハーラ学会第7回年次大会」を開催いたしました。折しも、浄土宗宗祖法然上人の800年大遠忌の年に、第7回年次大会を、吉水の地である知恩院境内の京都華頂大学・華頂短期大学で開くことができましたご縁に深く感謝申し上げます。

大変遅くなりましたが、運営に際してご協力いただいた京都華頂大学・華頂短期大学教職員のみなさま、ならびに快くボランティアをお引き受けいただきました20名に及ぶ方々、そして大会にご参加いただきました皆様に感謝の意を込めて第7回年次大会のご報告をさせていただきます。

大会長：秋山明子・野田隆生

日時：2011年8月27日（土）～8月28日（日）

会場：京都華頂大学・華頂短期大学（京都府京都市東山区林下町3-456）

参加人数：161名

プログラム内容

◎ご講話「法然上人のご臨終について」 中野正明先生

京都華頂大学・華頂短期大学学長の中野正明先生に、法然上人のご臨終についてご講話いただきました。絵伝に基づき法然上人の臨終にまつわるエピソードを、平素臨床の場にいる医師、看護師、ビハーラ僧、薬剤師等の方々が、理解し易いように現代の事象と呼応させながらお話してくださいました。

◎大会記念講演「看取りの医師が語る人間の往生」 大井 玄先生

臨床医としてのご活躍はもとより、国際保健、地域医療、終末期医療等々多方面にわたり論究されておられる大井先生の半世紀に及ぶ臨床の経験からお気づきになられた知見をご講演くださいました。つながりの中で死を迎えることを欲している高齢者がたくさんいること、胃ろうを設置するか否かについては、道徳の根源ともいえる「感情」が大切であり、「情理」を尽した配慮が必要であること、大往生を目指した看取りの文化の再興をご提言くださいました。

◎放談「僧侶が語る仏教看護とビハーラ」大河内大博先生、藤塚義誠先生、月江教昭先生

僧侶であるお三方に、自由にご自身の実体験やその活動を支える信念、「仏教看護」や「ビハーラ」をどのように捉え、自己の内なる動機へと昇華されていったのか、僧侶が現代社会において発信すべき役割について語り合っていました。

◎ハーブミニコンサート 池野千鶴子先生

「放浪の吟遊詩人」と呼ばれ、全国各地のホスピスで、ケアする側のケアという視点を大切に、ハーブを人生の小道具として演奏活動をされているハーピスト池田千鶴子先生にハーブをご演奏いただきました。午後のひとときをリラックスできる時間となりました。

◎ 体験学習：ヴォイス・セラピー「声のもつ力～相手を想う声遣い～」上藤美紀代先生

ヴォイス・セラピーの実践研究家であられる上藤美紀代先生に、声のもつ魅力を通じて、コミュニケーションの活性化や自然治癒力を高めることを目的として、声の高低やことばの間を意識して相手に思いをより伝わりやすくすること、口や声を鍛えなおして、しっかりと思いを「語る」ことができるための体験学習を行いました。

◎知恩院諸堂参拝

知恩院の三門、御影堂、大方丈、小方丈を見学ならびに参拝し、最後に書院にて抹茶をいただきました。早朝からの参拝だったため、参加者は20名くらいかなと予想しておりましたが、40数名の参加となり、主催者としては大変嬉しく感じました。ちなみに、御影堂はこれから8年余り、平成の大改修により参拝することができなくなっております。現在は、場所を移し、仮本堂での参拝となっております。

◎口頭発表およびポスター発表

口頭発表が二分科会で9題、ポスター7題について、それぞれ示唆に富む内容の研究報告がなされました。

◎ パネルディスカッション「ビハーラの現状とこれから」

ビハーラ病棟の医師、看護師、ビハーラ僧、伴侶を看取られたご家族の4名の方にパネリストとして登壇いただき、ビハーラ、仏教看護、仏教観について語っていただきました。伴侶を看取られたご家族の「亡き妻を介して釈迦のことばが伝わってくる」ようになったというご発言からは、ビハーラの役割を考える上で多くの示唆を与えられたように思います。「ビハーラ」ということばが提唱され四半世紀を経た今、次代を見据えた意見のやりとりとして、このパネルディスカッションが「ともに聴き、ともに語る」場となったことは、大きな収穫となりました。

この学会を通じて、ただ参加するだけではなく、“いま思うこと”をしっかりと伝えていくことの大切さをあらためて学びました。臨機応変に動くことのできるボランティアスタッフに恵まれたことで、プログラムがスムーズに進行でき、「仲間あつての“わたし”」であることを再認識できた時間に感謝、感謝です。

皆様、どうもありがとうございました。